

令和8年度 西武台千葉中学校・高等学校シラバス

科目名	情報 I				
教科	情報科	単位数	2単位	学年・コース	高校2年 全クラス
使用教科書	(実教7 情 I 705) 最新情報 I				
副教材等	最新情報 I 学習ノート (実教出版) ライフイズテックレッスン				

1. 学習の目標・内容・特色(目標を実現するための重要点を含む)

情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについて理解を深めるようにする。

(2) 様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。

(3) 情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。

2. 学習の計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

月	単元名	評価方法	月	単元名	評価方法
4月	第1章 第1節 情報社会	第1章評価 ワークシート 話し合い 作業ファイル 発表 振り返りシート	10月	第2節 情報のデジタル化	行動観察
	第2節 情報社会の法規と権利	行動観察		11月	第4章 第1節 情報通信ネットワーク
5月	第3節 情報技術が築く新しい社会	行動観察	12月		第2節 情報セキュリティ
6月	第2章 第1節 メディアの発達	第2章評価 ワークシート 話し合い 作業ファイル 発表 振り返りシート		1月	第5章 第1節 問題解決
	第2節 情報デザイン	行動観察	2月		第2節 データの活用
7月	第3節 情報デザインの実践	第1学期期末考査 学習ノート提出		3月	第3節 モデル化
	8月	第3章 第1節 情報システムの構成	第3章評価 ワークシート 話し合い 作業ファイル 発表 振り返りシート		第4節 シミュレーション
第6章 第1節 プログラミングの方法 第2節 プログラミングの実践				作業ファイル 振り返りシート 行動観察 学年末考査 学習ノート提出	

3. 学習評価について (観点・評価場面設定・年度末評定)

評価は、次の観点から行います

- ① 知識・技能 ② 思考・判断・表現 ③ 主体的に学習に取り組む態度

なお、各観点別評価場面の設定については、具体的には次のものを対象とします

- | | | |
|-----------------|--|---|
| ① 知識・技能 | [情報と情報技術を問題の発見・解決に活用するための知識について理解し、技能を身に付けているとともに、情報化の進展する社会の特質及びそのような社会と人間との関わりについて理解している。] |] |
| ② 思考・判断・表現 | [事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。] |] |
| ③ 主体的に学習に取り組む態度 | [情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。] |] |

年度末評定は、各学期の観点をもとに年度末の各観点を確定させ、その組み合わせによって決定します